

# 第41回岡山県臨床細胞学会・学術集会

## プログラム

日 時： 令和4年7月9日（土曜日）13時00分～16時40分

会 場： ZOOMウェビナーによるWeb開催（オンライン）  
ホスト： 川崎医科大学総合医療センター 5F カンファレンス3～7  
岡山市北区中山下2-6-1  
Tel：086-225-2111（代表）（当日 内線48123）

会 長： 物部 泰昌（川崎医科大学総合医療センター 病理部）

### 【参加者の皆様へ】

- ・ Web準備開始は12時45分です。
- ・ 会費は無料とします。
- ・ 学術集会のCTクレジット単位は、JSC:10単位、IAC:4単位と確定しました。
- ・ 参加登録（出席確認）は、Formにて行います。このFormへのリンクは、2回目の休憩（14:50）以降、随時表示いたします。

### 【演者の皆様へ】

- ・ 演題発表7分、討論3分を予定しています。
- ・ その他詳細につきましては、別途メールにてお送りした「演者の皆様へのお知らせとお願い」をご参照ください。

### 【役員の皆様へ】

- ・ 当日12時00分より各種委員会及び拡大委員会を ZOOMによるWebにて開催致します。事務局からのメールをご確認ください。

## プログラム

開会の辞 13:00

【特別講演】 (13:10～14:10)

座長：物部 泰昌 (川崎医科大学総合医療センター 病理部)

リンパ腫最近の進展

岡山大学 特命教授 名誉教授 吉野 正 先生

◎ 休 憩 (14:10～14:20)

【一般演題1】 (14:20～14:50)

座長：藤原 英世 (川崎医科大学総合医療センター 病理部)

### 1. 乳腺に発生した腺様嚢胞癌の1例

川崎医科大学附属病院 病院病理部<sup>1)</sup> 川崎医科大学 病理学<sup>2)</sup>

○館上里緒菜<sup>1)</sup>, 福屋美奈子<sup>1)</sup>, 則本和佳奈<sup>1)</sup>, 藤本大地<sup>1)</sup>, 田中誠人<sup>1)</sup>,  
寺尾祥江<sup>1)</sup>, 小林江利<sup>1)</sup>, 伊禮 功<sup>1,2)</sup>, 森谷卓也<sup>1,2)</sup>

### 2. 子宮体部 Undifferentiated carcinoma with rhabdoid features の一例

公益財団法人 大原記念倉敷中央医療機構 倉敷中央病院 臨床検査技術部  
病理検査室<sup>1)</sup> 同 病理診断科<sup>2)</sup>

○三田 佳那 (CT)<sup>1)</sup>, 山口 大介 (CT)<sup>1)</sup>, 原田 美香 (CT)<sup>1)</sup>,  
富田 弥佑 (CT)<sup>1)</sup>, 西江 真実 (CT)<sup>1)</sup>, 江崎 輝美 (CT)<sup>1)</sup>, 西崎 凌次 (CT)<sup>1)</sup>  
中村 香織 (CT)<sup>1)</sup>, 小寺 明美 (CT)<sup>1)</sup>, 香田 浩美 (CT)<sup>1)</sup>, 板倉 淳哉 (MD)<sup>2)</sup>

### 3. 子宮頸部中腎癌の1例

岡山大学病院 病理診断科・病理部

○柳井広之, 西村碧フィリーズ, 實平悦子

◎ 休 憩 (14:50～15:00)

◎ 総 会 (15:00～15:30)

◎ 休 憩 (15:30～15:40)

**【一般演題 2】** (15:40～16:10)

座長：森 康浩 (倉敷芸術科学大学 生命科学部 生命医科学科  
倉敷芸術科学大学大学院 産業科学技術研究科  
学校法人加計学園 細胞病理学研究所)

4. CD26 活性が甲状腺癌細胞に与える影響について

倉敷芸術科学大学 生命科学部 生命医科学<sup>1)</sup> 倉敷芸術科学大学大学院 産業  
科学技術研究科<sup>2)</sup> 学校法人加計学園 細胞病理学研究所<sup>3)</sup>  
○高木翔士<sup>1-3)</sup>, 森康浩<sup>1-3)</sup>, 佐藤正和<sup>1-3)</sup>, 三宅康之<sup>1-3)</sup>

5. 上部尿路癌の細胞診断における補助手法としての Ki-67, p53 免疫染色の有用性

倉敷芸術科学大学<sup>1)</sup> 岩国医療センター<sup>2)</sup> 福山医療センター<sup>3)</sup>  
川崎福祉大学<sup>4)</sup>  
○佐藤正和<sup>1)</sup>, 村本将太<sup>2)</sup>, 福田由美子<sup>3)</sup>, 有安早苗<sup>4)</sup>, 森康浩<sup>1)</sup>,  
三宅康之<sup>1)</sup>

6. 内臓腺間質破綻と類内臓癌 Grade1 の鑑別に CD10 免疫細胞化学的所見は有用か

愛媛県立医療技術大学 保健科学部 臨床検査学科 生体情報学講座  
○則松 良明 (PhD)

**【一般演題 3】** (16:10～16:40)

座長：有安 早苗 (川崎医療福祉大学 医療技術学部 臨床検査学科)

7. 顎下腺高悪性度粘表皮癌の 1 例

岡山大学医学部保健学科分子血液病理学<sup>1)</sup> 福山市民病院病理診断科<sup>2)</sup>  
岩本唯花 (学生)<sup>1)</sup>, 梅木満鈴 (学生)<sup>1)</sup>, 田部瑞葉 (学生)<sup>1)</sup>,  
加藤将馬 (学生)<sup>1)</sup>, 錦織亜沙美 (MT)<sup>1)</sup>, 秀坂恵 (CT)<sup>2)</sup>,

大野京太郎 (MD)<sup>2)</sup>, 重西邦浩 (MD)<sup>2)</sup>, 佐藤康晴 (MD)<sup>1)</sup>

**8. 特徴的な細胞所見が確認できた胃癌子宮転移の一例**

岡山大学病院 病理部

○安村早優美 (CT), 本山由紀子 (MT), 山口祐菜 (CT), 那須篤子 (CT),  
今井みどり (CT), 田中健大 (MD), 柳井広之 (MD)

**9. 遺伝子解析における有用な細胞固定液と保存温度の検討**

岡山大学大学院保健学研究科 病態情報科学領域

吉田紗弥子 (MT), 木山 仁 (MT), 前川倭希奈 (MT), 氏家英貴 (MT),  
前濱かんな (MT), 湯浅凌雅 (MT), 錦織亜沙美 (MT), 佐藤康晴 (PhD)

◎ 閉会の辞 16:40